

監督ミーティング 確認事項

- ・攻守交替は駆け足で、1時間半で7回均等回が戦えるよう試合進行に協力をお願いします。
- ・イニング間の投球練習の時の攻撃側について
 - ・先頭打者は、ネクストバッターズサークルで待っている。投球練習が残り1球になったら球審の合図によりダートサークル付近で準備する。
 - ・ベンチ前でバットを持って素振りをしない。
 - ・ランナーコーチは、円陣に入らない。(徹底をお願いします)
- ・コーチはベンチから出ることは出来ない
ブルペンやイニング間の投球練習の補助(キャッチャー)はできない。
キャッチャー用具は、ネクストバッターズサークル付近で、必ずコーチが装着を手伝う事。
- ・控えキャッチャーがいない場合は、3塁手を立たせて投球練習を行う
ラスト1球は、正捕手が来てからかけます。
- ・申告敬遠は春大会に引き続き採用します
申告敬遠を行う場合は、守備側はタイムをかけて申告敬遠を球審に伝えてください。
打者はバットを持って一度打席に立ってから1塁へ向かうようになります。
- ・2段モーションには審判より注意を行います。
- ・投手交代について
同じイニングに再登板が可能。打者1の時 投手→打者2の時 野手→打者3の時 投手
- ・投手交代をする際は、マウンドに投手が立つ前に交代を教えてください。
※マウンドに一度立った場合1人の打者と対戦し、その打者がアウトになるか1塁以上の塁に到達するまで投球をする
- ・投球イニング数は、5年生 1試合4イニング、4年生 1試合3イニング
ダブルヘッダーの予定はありませんが、開催しなくてはならない状況の場合は、代表チームと同じ条件になります。
- ・抽選会の時に話したベンチへの持ち込むものの確認を必ずしてください。
- ・応援は応援席をお願いします。(徹底してください)
特に写真を撮っているのか、応援なのか分からない(同じ場所にずっと留まっている、写真を撮りながらベンチ内の選手に声をかけている)場合は、応援席以外での写真撮影をご遠慮いただくように指示をします。指示を受けた方は、この大会期間中応援席以外での写真撮影を禁止します。(徹底をお願いします。)
- ・上位大会への推薦について
優勝チームは、7月23日に開催予定の関東学童野球大会東葛地域代表決定戦(3市で1チームずつの変則ダブルで開催予定 優勝チームが県大会へ出場)へ推薦

ベスト4のチームは、東武鉄道杯への出場へ推薦します。優勝チームが東葛代表として県大会へ出場した際には、優勝したチームに2回戦で負けたチームを東武鉄道杯へ推薦することとします。

- ・大会期間中(開催日)は必ず1名の推薦審判員を参加させてください。
- ・アップ会場の利用については昨年度から実施している内容と同じです。
利用にあたり
 - ・メンバー表を各会場の本部に提出してから利用する
 - ※4年生以下は、メンバー表の背番号を必ず○で囲む。(例 ①、⑦など)
 - ※メンバー表のふりがなを省かない
 - ・利用は基本 次の試合のチームのみ
 - ・コーチ、スタッフは必ずチーム登録されている方 ※臨時コーチやOBは認めない
- ・食事や軽食を取る場合もありますが、向かい合わせや喋りながらの飲食は、やめてください。
- ・必ず参加者一覧を事業部へ提出してください。